

## 2018年度卒業の新幹事が決まりました。



2018年度卒業の  
新幹事の皆さんです。  
よろしくお願ひします。

### 2018年度 鳳凰会新幹事一覧

クラス	氏名
1組	築山 シャフラ依紗子
	松村 美佑
2組	上総 友貴
	松下 淳未
3組	桂 萌乃
	飯田 敦也
4組	品田 奈美
	安田 耕大
5組	石川 陽菜
	鈴木 梨香
6組	藤田 梨央
	稲垣 拓真
7組	花田あいね
	村井菜々子
8組	黒田 空翔
	巴山 知春
9組	清家すみれ※
	玉山 美友
10組	加藤隆之介
	田上 雅晴

### 2019/3/8 新幹事説明会



3月8日(金)、各クラスより選ばれた2018年度の鳳凰会新幹事の皆さんに集まってお話し、説明会を開催いたしました。はじめに鳳凰会の出雲会長から鳳凰会の概要や活動内容、幹事の役割などについて説明があり、その後グループに別れて鳳凰会役員と懇談をいたしました。

懇談の中で、卒業後も幹事の皆さんが中心となりクラスをまとめていただき、同窓会の開催や鳳凰会の各企画に積極的に取り組み、同窓生の交流・親睦に協力していただくよう要請がありました。

新幹事の皆さん、よろしくお願ひいたします。

※新幹事から、清家すみれを常任幹事に推薦する。

## 2018年度鳳凰賞激励賞を贈呈いたしました。



鳳凰会は、立命館宇治中学校・高等学校の生徒で、クラブ活動、学術・文化・自主活動などにおける顕著な活躍を称えるとともに、今後の更なる飛躍を期待して、鳳凰賞激励賞を設けています。

2018年度は3月8日(金)に「授与式」を行い、正賞(賞状)及び奨学金として個人5万円、団体10万円を贈呈いたしました。

高 校 アメリカンフットボール部(団体)  
・第49回全国高等学校アメリカンフットボール選手権大会 準優勝  
・2018年度 立命館宇治最優秀スポーツ賞(団体)受賞

中 学 バトントワリング部(団体)  
・第46回バトントワリング全国大会金賞  
・2018年度 立命館宇治特別活動最優秀賞受賞

木村 奏心(個人)  
・第51、53回産経民謡大賞(少年少女の部) 優秀賞  
・第25回鈴鹿馬子唄全国大会(少年少女の部) 優勝  
・2018年度 立命館宇治特別活動最優秀賞受賞

### 2019/3/8 鳳凰賞激励賞 授与式



# 2019年度第1回常任幹事会(4/20)、第2回常任幹事会(5/25)にて、 2018年度決算、2019年度予算・活動方針が承認されました



第1回常任幹事会

## 2018 年度決算

### 一般会計

#### ■収入

新会員会費、総会収入、繰越金、利息その他で合計 10,254,654 円の収入となりました。

#### ■支出

- 活動助成金…………… 150,000 円 (5 件) の執行でした。
- クラブ・サークル補助金 0 円 (0 件) の執行でした。
- 顕彰制度…………… “社会的に高く評価される顕著な実績” を挙げた方を顕彰し、「鳳凰賞」を贈呈する。また現役の中・高生に対しても「激励賞」を贈る (今年度「激励賞」団体 2 件、個人 1 件授与)。
- 在校生支援…………… 同窓会主催または後援・共催で「講演会」を開催するなど、中高在校生の教育に資する事業を支援 (キャリアナビ、「授業 +R」各企画に対し支援)。
- その他支援金…………… 総会、全国大会出場祝い金等 (5 件)

#### ●収入

- 1. 会費収入… 5,625,000
- 2. 総会収入…………… 0
- 3. 繰越金…………… 4,629,536
- 4. 雑収入…………… 118
- 収入計…………… 10,254,654

#### ●支出

- 1. 事業経費
  - 活動助成金…………… 150,000
  - クラブ・サークル補助金…………… 0
  - 顕彰制度…………… 250,000
  - 在校生支援…………… 209,326
  - その他支援金…………… 90,000
  - 小計…………… 699,326
- 2. 企画経費
  - その他雑費…………… 0
  - 小計…………… 0
- 3. 会務経費
  - 印刷費…………… 465,480
  - 郵送費…………… 1,148,763
  - 名簿整備費…………… 177,120
  - 会議渉外費…………… 22,861
  - 交通費…………… 204,620
  - 一般消耗品費…………… 10,403
  - 小計…………… 2,029,247
- 4. 記念事業積立金 500,000
- 支出計…………… 3,228,573
- 収入・支出差引残 7,026,081

### 特別会計

#### ■収入

記念事業積立金…5,761,901 円になりました。  
記念事業収入……………500,000 円を積立いたしました。

#### ■支出

周年記念のイベント関係での支出はありませんでした。

#### ●収入

- 積立金
  - 記念事業繰越金…………… 5,761,901
  - 記念事業収入…………… 500,000
- 収入計…………… 6,261,901

#### ●支出

- 積立金
  - 記念事業費…………… 0
- 支出計…………… 0
- 収入・支出差引残 6,261,901

## 2019年度 新役員体制

役職	氏名	卒業年
会長	出雲健彦	1975
副会長	矢野達比古	1998
副会長	吉田仁	1999
副会長	長島拓也	1999
庶務	北村忠彦	1998
庶務	林龍徳	1999
庶務	高野阿草	2002
会計	谷口博司	1975
会計	元村友哉	2006

役職	氏名	卒業年
監査	宮山昭和	1975
監査	水口貴之	1999
常任幹事	井上敢	1991
常任幹事	高橋真悟	1995
常任幹事	牛田智子	1999
常任幹事	前田耕輔	1999
常任幹事	蔣池克哉	2000
常任幹事	木下誠一朗	2001
常任幹事	山口慶人	2010

役職	氏名	卒業年
常任幹事	猪俣弘	2015
常任幹事	高山竜一	2016
常任幹事	安井朋香	2016
常任幹事	古田倅基	2018
常任幹事	清家すみれ	2019
顧問	新立敏美	1970
顧問	チャールズ フォックス (校長)	

# 2019年度の活動方針と予算

## はじめに

立命館宇治中学校・高等学校同窓会鳳凰会は、会員相互の交流の機会を創出し一層の親睦を深めると共に、母校の発展に寄与することを目的に様々な取り組みを行ってきた。特に2012年度より開催している「大学生同窓会（大同窓会）」は、大学在学中における交流機会として鳳凰会会員としての意識と結束の向上に資する取り組みとして企画し一定の成果を挙げたが、近年その参加者が減少してきている。

今後これらの取り組みを見直し、新たに中堅層をターゲットにした各種企画を実施すると共に、総会を含めた各種企画の出席者の増加につながるよう、今後も本校出身の教職員や幹事を中心としたネットワークづくりを続けていく。

また、在校生を対象に顕彰する「鳳凰賞激励賞」は鳳凰会の認知度を高め、卒業生の幹事を対象に実施する「新幹事説明会」も、卒業後も幹事が中心となりクラスをまとめるよう要請をおこない、共に在学中から鳳凰会への帰属意識を高めることにつながっている。「活動助成金」は、毎年一定数の申請があり同窓生の交流促進に有効な制度として認識されているが、より広く会員に利用してもらえよう様々な機会を通して周知していきたい。

今後も常任幹事会を中心に、より多くの同窓生が交流の機会を持てるよう様々な取り組みを積極的に行なっていきたい。

## 基本方針

- (1) 学年・クラス・サークルなど様々な形態の同窓会の開催を推進し、同窓生同士の交流と親睦を深める活動を積極的に進める。
- (2) 中堅層が交流できる機会を創出し、鳳凰会への結集をはかる。
- (3) 本部役員とともに常任幹事の役割を明確にし、常任幹事会が中心に各種イベント企画・運営や広報活動などを強化する。
- (4) 各クラブ、サークルのOB・OG会との連携を強化する。
- (5) 拡大していく同窓生に対する広報経費や活動助成金の増加についての課題について具体的検討を行う。

## 具体的な取り組み

- (1) 今年度は新しい形の「大同窓会」を開催し、参加対象者の卒業年度の同窓生を中心とした実行委員会を組織する。この「大同窓会」に多くの同窓生が参集するような新しい広報・周知方法、企画を成功させ、運営方法の手法を今後を活かし、継承していく。
- (2) 各クラブ、サークルのOB・OG会との連携を強化し、鳳凰会企画への同窓生の参加につなげる。また、APUIに在籍する会員に対し、同窓会活動助成金の積極的活用を促しAPUIにおける鳳凰会への帰属意識の醸成に努める。
- (3) クラス同窓生の中心的役割を担う幹事に、同窓生に対する各種イベント企画・運営や広報など、活動しやすい環境作りのための制度策定の検討を行う。また今年度の新幹事の年代からはメール配信、各クラスのSNS等を活用し、大学生会員の鳳凰会会員としての意識と結束の向上につなげる。
- (4) 今年も在校生支援の一環として、大学生による学部紹介や社会人同窓生の講師による各種講演会などに対して、鳳凰会として財政的支援を行うと共に、新たな在校生支援について検討する。
- (5) 在学生、特に生徒会と鳳凰会との懇談の機会を設け、鳳凰会の認知の向上をはかる。
- (6) 会報誌「鳳凰」の紙面の刷新を図り、会員により親しみやすい会報誌を目指す。
- (7) 引き続きHP・Facebook・メールマガジン等のSNSを利用した各種案内のペーパーレス化や会報誌「鳳凰」の配布方法の検討・見直しをし、効率的な予算運営に努める。また、そのため鳳凰会HPの刷新をはかる。

## 一般会計

### ●収入

1. 会費収入	5,325,000
2. 総会収入	0
3. 繰越金	7,026,081
4. 雑収入	300
収入計	12,351,381

### ●支出

1. 事業経費	
活動助成金	800,000
クラブ・サークル補助金	100,000
顕彰制度	1,000,000
在校生支援	200,000
その他支援金	200,000
小計	2,300,000
2. 総会経費	
事務経費	1,000
その他雑費	1,000
小計	2,000
3. 企画経費	
事務経費	200,000
その他雑費	1,000,000
小計	1,200,000
4. 会務経費	
印刷費	1,200,000
郵送費	3,000,000
名簿整備費	200,000
会議渉外費	50,000
交通費	300,000
一般消耗品費	100,000
その他雑費	200,000
小計	5,050,000
5. ホームページ管理費	1,000,000
6. 記念事業積立金	500,000
7. 予備費	2,299,381
支出計	12,351,381

## 特別会計

### ●収入

積立金	記念事業繰越金	6,261,901
	記念事業収入	500,000
収入計		6,761,901

### ●支出

積立金	記念事業費	0
支出計		0



第2回常任幹事会

# 立命館宇治『鳳凰会』 大同窓会(セカンド成人式)のお知らせ

**日時** 11月2日(土)  
15:00~

**場所** 京都タワーホテル

参加対象者：1998年3月卒業  
(立宇治第1期卒業生)  
1999年3月卒業  
(立宇治第2期卒業生)



参加対象者には、別途案内文「2nd 成人式」を同封しています。ご覧ください。

鳳凰会のキャッチコピーが決まりました

## 「鳳凰舞う 香り立つ宇治」

「鳳凰」(校友)が卒業後も力強く成長していく様を

「舞う=羽ばたく」と表現し、

また、お茶の香りがまわりに広がるかのように、校友の意志、想いや志しが

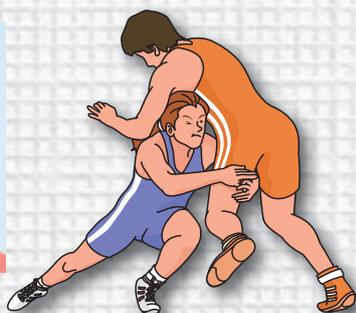
広がっていくことへの想いを表しています。

香り「立つ宇治」は「立宇治」とつながり、言葉に遊び心を加えることで、

楽しく明るい母校の雰囲気を出してみました。

# 卒業生の活躍

## 2020年東京オリンピック出場に期待



### レスリング

**皆川博恵** (旧 鈴木) (2005年卒:クリナップ所属)

宇治レスリング教室でレスリングをはじめ、立命館宇治高等学校→立命館大学に進学。

立命館大学に在籍中に全日本学生選手権で2連覇。

アジア選手権優勝(2013年・2015年)世界選手権3位(2017年・2018年)など活躍。

今年度6月の全日本選手権で8連覇を達成。今年の世界選手権代表に決定。



### 柔道

**大野陽子** (2007年卒:コマツ女子柔道部所属)

島根県大田少年柔道教室で柔道を始め、立命館宇治高等学校→立命館大学に進学。

立命館大学在学中に全日本学生柔道優勝大会で優勝。

講道館杯・実業団体・グランドスラムなど様々な大会で優勝。今年度2月のグランドスラム・パリで優勝。今年の世界柔道団体選手権大会に選出。



## 大学で夢を求めて活躍中

**安井朋香さん**

(2016年卒業:立命館大学工学部4回生)

高校の卒業研究でロケットをテーマに取り上げ、大学ではRiSA(Ritsumeikan Space Association 立命館大学公認プロジェクト団体)でモデルロケットや模擬衛星の開発に取り組んでいます。

今年5月、日本の民間企業で初めて成功を収めたホリエモンこと堀江貴文氏が出資するスタートアップ企業「インターステラテクノロジズ(IST)」の小型ロケット「MOMO3号」の打ち上げにも、インターンシップで関わっていました。

今は大学における様々なネットワークを活用し、「ロケット技術者になりたい」という強い思いを将来につなげるための学びに積極的に取り組んでいます。

# 立命館宇治中学校・高等学校 TOPICS

## (12月) 全国高校駅伝 7位入賞



今回で30回連続出場を果たした本校チームは、先輩方が築いた輝かしい伝統と期待を胸に、1時間08分20秒の好タイムで都大路を駆け抜け第7位に入賞しました。

沿道で熱い応援をいただきました皆様、また、会場に駆けつけていただいた皆様や応援をいただいた皆様、本当にありがとうございました。

## (12月) アメフト部 クリスマスポウル

2018年12月24日(日)大阪のヤンマーフィールド長居で開催された第49回全国高等学校アメリカンフットボール選手権大会決勝クリスマスボウルで立命館宇治は33-39で関東代表佼成学園に逆転負けし、初優勝を逃しました。

この日スタンドには学校あげでの応援団を結成いただき、チアリーダー、プラスバンド、クラブ関係応援団、生徒・保護者・卒業生など1,500人がスティックを叩き、赤いまフラータオルを振っての熱い声援をいただきました。ありがとうございました。



## (2月) 学 術 祭

2月15日、16日の2日にわたり、2018年度学術祭(第23回芸術祭)が開催されました。

大ホール、体育館アリーナ、多目的室の3会場に別れ、ステージ発表や展示発表が行われ、保護者をはじめ多くの方に来ていただきました。



## (3月) 卒業式



3月9日(土)、第25回高等学校卒業証書授与式が本校体育館にて挙行されました。

卒業証書の授与、フォックス校長の式辞の後、仲谷善雄立命館総長から卒業生へお祝いのお言葉をいただきました。

式では、附属校同窓会協議会会長賞に選ばれたアメリカンフットボール部に対し、鳳凰会出雲会長より会長賞の盾が授与されました。

今年は式の最後に卒業生サプライズ企画として卒業生一同が保護者席に向かって感謝の歌『3月9日』が披露され、355名の卒業生が新たなステージへと旅立っていきました。



## (4月) 入学式

第25回立命館宇治高等学校入学式が4月6日(土)に本校アリーナにおいて挙行され、362名の新入生が高校生活をスタートさせました。

学校長式辞でFox校長は、現在の国際社会の危機について触れられ、それらを解決できる力を身に付けて欲しいと語られました。その期待に、応えるべく新入生たちは瞳を輝かせていました。



# Reunion 同窓会の開催報告



今回立命館宇治中学校9th成人を祝う会を通して、多くの方に支えられていることを改めて実感でき感謝の心で胸一杯です。また、忙しい中来てくださった先生、多くの友人に会うことができ、本当に嬉しかったです。久々に会う人達も多くて、思い出話に花が咲きました。

中学時代の動画も作って頂き、それをみんなで鑑賞しました。そこには幼いみんなが映っていて面白かったです。今とは全く別人のような人もいれば、今と全く変わらない人もいました。

ビンゴゲームでは、賞品が33人ももらえるということで大いに盛り上がりを見せました。

白熱のあまり時間が押してしまうこともありましたがみんなが盛り上がってくれてよかったと思っています。私自身も賞品を獲得できたので嬉しかったです。

最後には先生方のお話があり、心に響くものがありました。

成人するということはおめでたいことではありますが、それと同時に多くの責任もついてきます。その責任に覚悟を持ってこれから過ごしていこうと先生の話を通して思いました。

10年後また開けるよう頑張りたいです。

## 2009年卒 1組SELコース

卒業して5年が経ちましたが、5月19日に久しぶりに関西組を中心にクラスメートで集まるのが出来ました。

高校時代の宿題から留学話、卒業旅行の話など様々な懐かしい話もしました。

3年間同じクラスで過ごした仲間だからこそ、その分思いも濃く話題が絶えませんでした。

今度はまた夏に集まりたいと思います。



## 第7回 3年6組同窓会



2018年6月23日(土)に7回目となる同窓会を開催いたしました。卒業してから3年に1度開催している同窓会ですが、今回は担任をしていただいた森口等先生が御定年を迎えられたということで2年ぶりの開催となりました。

森口先生からは授業以外にも第1回興風祭での劇「お会いしませんか？」等々のクラス活動を通じて私達は多くの学ぶ機会をいただき、こうして卒業後もみんなで集まれるクラスの団結力をつけさせていただきました。

私達も40代に入りそれぞれが様々な生活を歩んでいます。こうしてみんなが集まり日々の生活について語り合う機会はなかなかありませんが、同窓会を通じて交流と親睦を深め続けていければと思います。次回、第8回同窓会は2021年開催です。

## 2014年度 8組同窓会

大学生生活が4年経ち、ついに卒業を迎える年になりました。卒業まであと2年ある人や、さらに院で勉学に励む人もいますが、多くの同級生は就職が決まり、4月にはみんなばらばらの場所で過ごすこととなります。そこで、ばらばらになって会いにくくなってしまいう前に一度集まろうということで今回の同窓会を開催することになりました。

私たちのクラスは最低でも2年間、長い人で3年間寺本先生が担任のクラスで、とてもお世話になりました。今回の同窓会にも参加していただけたので今後についてや大学の話だけでなく、高校の思い出話にも花が咲きました。中には1年の時だけ寺本先生のクラスだった同級生もいて、改めて寺本先生の影響力に驚かされました。早期入社や大学がまだまだ忙しい人もいたにも関わらず、20人強集めることができました。次の開催がいつになるのかは分かりませんが、次も集まれることを信じ、その日を楽しみにしています。

皆さんありがとうございました。



### 活動助成金のお知らせ

鳳凰会（同窓会）では、各種同窓会の開催を奨励するため、卒業生10人以上で同窓会を開いた場合、人数に応じて「活動助成金」として祝い金をお贈りしています。

#### 【申請方法】

同窓会開催の前に(2週間前までに)、所定の申請書を事務局に提出してください。

申請書は、立命館宇治中高ホームページの「卒業生」コーナーにアクセスしてダウンロードしてください。

必要事項を記入したら、メールまたは郵送し、事務局からの連絡を待ってください。

「同窓会」コーナーのアドレス

<http://www.ujc.ritsumei.ac.jp/ujc/graduate/>

なお、事務局あてに「申請書」を添付してメールで送りたい場合、その方法については上記同窓会コーナーの一番最後にある「メールによるご連絡はこちらへ」をクリックしてお問い合わせください。

“同窓会”開催に「祝い金」をお贈りします。クラブ、クラス、学年などで同窓会を大いに開き、親睦と交流を深めましょう!!

#### 申請要項

1. 同窓生10名以上の出席者があり、出席人数によって以下の金額を支払います。
  - ・10名～15名=1万円
  - ・16名～25名=2万円
  - ・26名～50名=3万円
  - ・51名以上=常任理事会で決定いたします。また、同窓会終了後に代表者による常任理事会での報告をお願いします。なお、同一の学年、クラブ、クラスの同窓会への支給は年2回までとします。ただし、出席者の4分の3以上が同じ場合は同一の申請とみなします。また、冠婚葬祭による会合は対象外とします。
2. 同窓会開催2週間前までに、所定の申請用紙に必要事項を記入の上、開催要項(日時・場所・内容・代表者は必ず2名記入)を添えて事務局へ申請し、会長が決済します。祝金は同窓会終了後、代表者に振込みます。
3. 同窓会終了後、1週間以内に会報紙「鳳凰」へ掲載する写真一葉以上と記事原稿(400字以内)および出席者名簿(別紙の所定用紙)、領収書を必ず提出してください。

# INFORMATION



**在りし日の三室戸校舎**  
(2002年3月31日完成)

2001年度の卒業の3年生が、「旧三室戸校舎の伝統を後輩に引き継ぎたい」との強い思いから制作しました。約7万枚のチップ・タイルによるタイルアート作品です。

## 鳳凰会会員の皆様へお願い

鳳凰会は主に卒業生の終身会費により運営されていますが、拡大していく会員数から発生する郵送費等の増大により、財政状況は年々厳しくなっています。これまで各種助成金の支給基準の見直しや同窓会企画の簡素化等により経費節減に取り組んで参りましたが、今後一層の効率化のため、会報誌「鳳凰」につきましてはHPの掲載による配布を基本とし、ペーパーレス化を図ることにいたしました。実施時期につきましては現在検討中ですが、**今まで通り冊子を希望される方につきましては、お申込により送付させて頂く予定です。**

昨年度からの活動方針にもあります通り、今後も引き続き効率的な予算運営を図り、鳳凰会の財政基盤の強化に努めて参りますので、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



立命館宇治中学校・高等学校  
「同窓会」ホームページ

<http://www.ujc.ritsumeikan.ac.jp/ujc/graduate/>



立命館宇治中学校・高等学校鳳凰会のfacebookを開設しています。

<http://www.facebook.com/ritsumeikan.ujc>

皆さん、上記URLに入って「いいね！」をクリックしてください！



〒611-0031 京都府宇治市広野町八軒屋谷33-1  
立命館宇治中学校・高等学校事務室内 鳳凰会事務局  
Tel: 0774-41-3000 Fax: 0774-41-3555